

工藤 昌弘：日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法学専攻 講師

学位：修士（保健医療学）（就任：平成19年4月）

○教育担当科目

理学療法学見学実習、理学療法学見学実習セミナー、機能・能力診断学臨床実習、機能・能力診断学臨床実習セミナー、総合臨床実習Ⅰ、総合臨床実習Ⅰセミナー、総合臨床実習Ⅱ、総合臨床実習Ⅱセミナー、卒業研究

○業績目録

I. 著書：単独著書，分担執筆（辞書，全集などを含む），翻訳，編集および監修など

1. 運動学実習マニュアル（第1版）（共著）：アイベック，工藤昌弘；17-20，（編集 安藤正志，黒澤和生），2002.
2. 運動学実習マニュアル（第2版）（共著）：アイベック，工藤昌弘；19-22，（編集 安藤正志，丸山仁司，黒澤和生），2004.
3. 運動学実習マニュアル（第3版）（共著）：アイベック，工藤昌弘；27-44，（編集 安藤正志，丸山仁司，黒澤和生），2006.
4. 姿勢とバランス ザ・体力（共著） 理学療法科学シリーズ応用編：アイベック，伊藤芳保，本橋みどり，加藤真由美，工藤昌弘，塚田 勇；227-234，2006.
5. 平行棒，歩行器-歩行練習 理学療法リスク管理ビューポイント（共著）：文光堂，工藤昌弘；102-103，2006
6. ケアマネジャー過去問 500 題徹底攻略（共著）：新星出版社，城西医療技術専門学校理学療法学科 塚田グループ，（監修 猪股高志），2006.

△日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 就任後の著書

1. ザ・ROM（第1版）（共著）ザ・シリーズ：アイベック，塚田 勇，工藤昌弘；315-321，（編者 丸山仁司，西田裕介），2007.

II. 学術論文

①論文

1. 中浜正利，工藤昌弘，国沢洋介，宮本明輝美，橋本視法（MD），榎松雅裕（MD）：肩鎖関節脱臼および鎖骨円遠位端骨折に対するフック付プレート固定術後の可動域について，埼玉理学療法，vol. 8，NO. 1；18-22，2001.
2. 工藤昌弘：訪問業務における理学療法士の役割．埼玉圏央リハビリテーション研究会雑誌，vol. 1，No. 1；4-5，2001.
3. 佐野千絵，工藤昌弘，中浜正利，佐野勇介，下村景太，佐野芳一，榎松雅裕（MD），橋本視法（MD）：早期スポーツ復帰を目指した膝前十字靭帯再建術とリハビリプロトコール，埼玉理学療法，vol. 12，No. 1；47-51，2005.
4. 加藤真由美，伊藤芳保，本橋みどり，工藤昌弘，塚田 勇：骨粗鬆症と運動療法．埼玉城西学園研究紀要2006，No. 1；1-7，2006.
5. 伊藤芳保，塚田 勇，加藤真由美，本橋みどり，工藤昌弘：学内理学療法演習と臨床実習（評価実習）における適性面評価の検討．埼玉城西学園研究紀要2006，No. 1；13-16，2006.

6. 伊藤芳保, 加藤真由美, 本橋みどり, 工藤昌弘, 塚田 勇: 超音波療法が自律神経に及ぼす影響. 埼玉城西学園研究紀要, 2006, No. 1 ; 17-21, 2006.
7. 本橋みどり, 伊藤芳保, 工藤昌弘, 塚田 勇: OK グラムによる調査と臨床実習成績結果との比較検討. 埼玉城西学園研究紀要, 2006, No. 1 ; 80-83, 2006.
8. 塚田 勇, 伊藤芳保, 加藤真由美, 本橋みどり, 工藤昌弘: 義肢装具学に関する臨床実習の現状と本校学内授業の紹介. 埼玉城西学園研究紀要 2006, No. 1 ; 40-45, 2006.
9. 加藤真由美, 伊藤芳保, 本橋みどり, 工藤昌弘, 塚田 勇: 検査測定技術に関する学内教育と臨床の乖離-模擬患者に対する学生の評価技術について-. 埼玉城西学園研究紀要 2007, No. 2 ; 1-6, 2007.
10. 加藤真由美, 伊藤芳保, 本橋みどり, 工藤昌弘, 塚田 勇: 市販ヘルスマーターを用いた筋力テストの信頼性に対する検討. 埼玉城西学園研究紀要 2007, No. 2 ; 7-10, 2007.

②その他

1. 國澤洋介, 高倉保幸, 赤坂清和, 陶山哲夫, 高橋邦泰, 工藤昌弘, 中濱正利, 楢松雅裕: 大腿骨頸部骨折に対するハンソンピン固定術後のPTプログラム. 第 20 回関東甲信越ブロック理学療法士学会誌 ; 59, 2001.
2. 工藤昌弘, 中濱正利, 宮本明輝美, 野上千絵, 楢松雅裕 (MD): 当科における訪問リハビリテーションの実際. 全日本病院協会雑誌, vol. 13, No 2 ; 434-435, 2002.

△日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 赴任後の論文

①論文

1. 伊藤芳保, 本橋みどり, 工藤昌弘: 体幹背部と両前腕部に軽擦法を実施したリラクゼーション効果の比較. 医学と生物学, vol. 153, No. 9 ; 1-6, 2009.
2. 伊藤芳保, 丸山仁司, 本橋みどり, 工藤昌弘: 両前腕部への軽擦法による身体の筋緊張と柔軟性についての検討. 医学と生物学, vol. 154, No. 1 ; 10-14, 2010.
3. 本橋みどり, 伊藤芳保, 加藤真由美, 工藤昌弘, 柴田雅祥, 塚田 勇, 渡部由紀: 触診技術を習得するための実態調査. リハビリテーション教育研究, 第 15 号, 2010.
4. 加藤真由美, 本橋みどり, 伊藤芳保, 工藤昌弘, 柴田雅祥, 塚田 勇, 渡部由紀: 触診技術の習得に影響を及ぼす因子について. リハビリテーション教育研究, 第 15 号, 2010.

②その他

1. 解良武士, 本橋みどり, 工藤昌弘, 加藤真由美, 伊藤芳保, 藍原隆史, 猪股高志: 生活習慣病対策と理学療法. 日本医療科学大学研究紀要 ; 53-58, 2008.
2. 伊藤芳保, 工藤昌弘, 本橋みどり, 塚田 勇: 自律神経反応からみたリラクゼーション効果についての検討. 日本医療科学大学研究紀要 ; 25-31, 2009.
3. 本橋みどり, 伊藤芳保, 工藤昌弘, 渡部由紀: 温熱療法を利用した運動療法への応用. 日本医療科学大学研究紀要 ; 41-47, 2009.
4. 工藤昌弘, 本橋みどり, 伊藤芳保, 加藤真由美: バランス障害の捉え方と適切な介入の視点. 日本医療科学大学研究紀要 ; 63-74, 2009.

IV. 学会および研究発表

【国際学会】

②一般演題などの発表

△日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 赴任後の一般演題の発表

1. Masahiro Kudo , Hitoshi Maruyama , Yoshimori Ito , Midori Motohashi : Comparison of a Standing Position and Kneeling Position, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Japan, 2008.

【国内学会】

①特別講演, 招待講演, シンポジウム, パネルディスカッション, ワークショップなど

1. 工藤昌弘 : シンポジウム, 在宅でのリハビリテーション～訪問業務における理学療法士の役割～. 第1回埼玉圏央リハビリテーション研究会, 埼玉, 2001.
2. 工藤昌弘 : レッツウォーキング. 藤村病院糖尿病友の会特別講座, 2002.
3. 工藤昌弘 : 注意したい高齢者の転倒. 第11回藤村病院市民公開講座, 2003.
4. 工藤昌弘 : 総論「パーキンソン病について」 理学療法士による高齢者のリハビリテーション「もっと知りたいリハビリテーション 2006!～高齢者疾患(パーキンソン等)の介助方法」. 埼玉県理学療法士会公開講座, 2006.

②一般演題などの発表

1. 工藤昌弘, 中浜正利, 宮本明輝美, 野上千絵, 榎松雅裕 (MD) : 当科における訪問リハビリテーションの実際. 第43回全日本病院学会埼玉大会, 埼玉, 2001.
2. 國澤洋介, 高倉保幸, 赤坂清和, 陶山哲夫, 高橋邦泰, 工藤昌弘, 中濱正利, 榎松雅裕 : 大腿骨頸部骨折に対するハンソンピン固定術後のPTプログラム. 第20回関東甲信越ブロック理学療法士学会, 新潟, 2001.
3. 工藤昌弘, 中浜正利, 國澤洋介, 宮本明輝美, 榎松雅裕 (MD) : 介護保険後の訪問リハビリテーション業務について. 第36回日本理学療法学会大会, 理学療法学, 広島, 2003.
4. 佐野千絵, 工藤昌弘, 中浜正利, 佐野勇介, 下村景太, 佐野芳一, 榎松雅裕 (MD), 橋本視法 (MD) : 早期スポーツ復帰を目指した膝前十字靭帯再建術とリハプロトコル. 第39回日本理学療法学会大会, 宮城, 2003.
5. 工藤昌弘, 大貫 愛, 丸谷康平, 佐野千絵, 佐野勇介, 脇田三千雄 : 集団体操の効果的運用について. 第10回埼玉県老人保健施設大会, 埼玉, 2005.
6. 佐野勇介, 中浜正利, 佐野千絵, 工藤昌弘, 大貫 愛, 丸谷康平 : 棘上・棘下筋腱断裂に対し棘下筋腱のみ腱版縫合術を施行した症例. 埼玉県理学療法士会第3回南部ブロック研修会, 埼玉, 2005.
7. 伊藤芳保, 本橋みどり, 加藤真由美, 工藤昌弘, 塚田 勇 : 超音波療法における自覚的温度感覚と心地よさ感について. 第14回埼玉県理学療法学会, 埼玉, 2006.
8. 加藤真由美, 伊藤芳保, 本橋みどり, 工藤昌弘, 塚田 勇, 小檜山七恵, 出島慶之, 伊藤邦広, 國井崇洋, 源河久実子, 塚田節子 : 一般社会における理学療法士の認知度について. 第14回埼玉県理学療法学会, 埼玉, 2006.
9. 花崎庄樹, 武藤悠山, 工藤昌弘, 塚田 勇 : 階段昇降と疲労. 第38回理学療法科学学会大会, 埼玉, 2006.

△日本医療科学大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 赴任後の一般演題の発表

1. 伊藤邦広, 富張修平, 伊藤芳保, 本橋みどり, 加藤真由美, 工藤昌弘 : 環境の変化による二点識別覚の感受性の影響. 第41回理学療法科学学会大会, 埼玉, 2007.
2. 浅村海帆, 関谷 進, 柳町健太, 加藤真由美, 工藤昌弘, 塚田 勇 : 圧迫テーピングによる筋収縮効率の変化について. 第41回理学療法科学学会大会, 埼玉, 2007.
3. 工藤昌弘, 丸山仁司, 伊藤芳保, 本橋みどり : 3方向リーチテストの信頼性と姿勢によ

る違いについて. 第 46 回理学療法科学学会学術大会, 神奈川, 2007.

座長

1. 工藤昌弘: ポスター発表 7 担当演題数 7, 第 15 回埼玉県理学療法学会, 埼玉, 2007.
2. 工藤昌弘: 包括的呼吸リハビリテーション. 第 2 回リハビリテーション卒後教育研修会, 埼玉, 2009.

V. 学術関連広報活動

②その他

【委員歴】

1. 第 9 回埼玉県理学療法学会運営委員; 2000 (埼玉県理学療法士会).
2. 第 21 回関東甲信越ブロック理学療法士学会渉外部部長; 2002.
3. 埼玉県理学療法学会評議委員; 2005 (埼玉県理学療法士会).
4. 第 36 回理学療法科学学会回学術大会準備委員; 2006 (理学療法科学学会).
5. 臨床実習教育部部長; 2006~2010 (埼玉県理学療法士会).
6. 第 2 回リハビリテーション卒後教育研修会事務局運営スタッフ; 2009 (リハビリテーション卒後教育研究会).
7. 研究推進部委員; 2009~2010 (埼玉県理学療法士会).
8. 入試委員会委員; 2007~2008 (日本医療科学大学保健医療学部).
9. 公開講座委員会委員; 2007~2008 (日本医療科学大学保健医療学部).
10. 学生会委員; 2008~2010 (日本医療科学大学保健医療学部).
11. 図書委員会委員; 2009~2010 (日本医療科学大学保健医療学部).
12. 臨床実習委員会委員; 2008~2010 (日本医療科学大学保健医療学部).

VI. 現在研究中のテーマ

1. バランス能力について
2. 運動・動作分析